

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成 23 年 8 月 25 日 (2011.8.25)

【公表番号】特表 2010-532766 (P2010-532766A)
 【公表日】平成 22 年 10 月 14 日 (2010.10.14)
 【年通号数】公開・登録公報 2010-041
 【出願番号】特願 2010-515320 (P2010-515320)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 39/00 (2006.01)

C 0 7 K 16/18 (2006.01)

A 6 1 P 1/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/00 H

C 0 7 K 16/18

A 6 1 P 1/02

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 7 月 7 日 (2011.7.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被験体におけるボルフィロモナス・ジンジバリスに対する免疫応答を生じさせる際に使用する組成物であって、免疫応答を生じさせるための有効量の、A A Q 6 5 4 6 2、A A Q 6 5 7 4 2、A A Q 6 6 9 9 1、A A Q 6 5 5 6 1、A A Q 6 6 8 3 1、A A Q 6 6 7 9 7、A A Q 6 6 4 6 9、A A Q 6 6 5 8 7、A A Q 6 6 6 5 4、A A Q 6 6 9 7 7、A A Q 6 5 7 9 7、A A Q 6 5 8 6 7、A A Q 6 5 8 6 8、A A Q 6 5 4 1 6、A A Q 6 5 4 4 9、A A Q 6 6 0 5 1、A A Q 6 6 3 7 7、A A Q 6 6 4 4 4、A A Q 6 6 5 3 8、A A Q 6 7 1 1 7 及び A A Q 6 7 1 1 8 から成る群から選択されるアクセッション番号に対応するポリペプチドの、少なくとも 1 つの抗原性部分又は免疫原性部分を含む、組成物。

【請求項 2】

前記部分が、前記ポリペプチドの 1 つの少なくとも 50 個のアミノ酸と実質的に同一であるアミノ酸配列を有する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記ポリペプチドが、A A Q 6 5 4 6 2、A A Q 6 6 9 9 1、A A Q 6 5 5 6 1 及び A A Q 6 6 8 3 1 から成る群から選択されるアクセッション番号に対応する、請求項 1 又は 2 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記ポリペプチドがアクセッション番号 A A Q 6 5 7 4 2 に対応する、請求項 1 又は 2 に記載の組成物。

【請求項 5】

被験体におけるボルフィロモナス・ジンジバリスに対する免疫応答を生じさせる際に使用する組成物であって、免疫応答を生じさせるための有効量の、ボルフィロモナス・ジンジバリスにより発現され、且つ C E L L O プログラムにより細胞外にあることが予測されるポリペプチドの少なくとも 50 個のアミノ酸と実質的に同一であるアミノ酸配列を有する少なくとも 1 つのポリペプチドを含む、組成物。

【請求項 6】

被験体におけるボルフィロモナス・ジンジバリスに対する免疫応答を生じさせる際に使用する組成物であって、免疫応答を生じさせるための有効量の、マウス又はウサギにおいて免疫応答を引き起こすポリペプチドの少なくとも 50 個のアミノ酸と実質的に同一である選択されたアミノ酸配列を有する少なくとも 1 つのポリペプチドを含む、組成物。

【請求項 7】

被験体を歯周病に関して防止、抑制又は治療するための薬学的組成物であって、主成分として、有効量の、請求項 1～6 のいずれか一項に記載の組成物を含む、薬学的組成物。

【請求項 8】

被験体をボルフィロモナス・ジンジバリス感染症に関して防止又は治療するための薬学的組成物であって、主成分として、請求項 1～7 のいずれか一項に記載の組成物を含む、薬学的組成物。

【請求項 9】

アクセッション番号 AAQ65462、AAQ65742、AAQ66991、AAQ65561、AAQ66831、AAQ66797、AAQ66469、AAQ66587、AAQ66654、AAQ66977、AAQ65797、AAQ65867、AAQ65868、AAQ65416、AAQ65449、AAQ66051、AAQ66377、AAQ66444、AAQ66538、AAQ67117 及び AAQ67118 に対応するポリペプチドの 1 つの少なくとも 50 個のアミノ酸と実質的に同一であるアミノ酸配列を有する、該ポリペプチドの抗原性領域に対して産生される抗体。

【請求項 10】

前記ポリペプチドが、AAQ65462、AAQ66991、AAQ65561 及び AAQ66831 から成る群から選択されるアクセッション番号に対応する、請求項 9 に記載の抗体。

【請求項 11】

前記ポリペプチドが AAQ65742 から成る群から選択されるアクセッション番号に対応する、請求項 9 に記載の抗体。